



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月4日

上場会社名 オイレス工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6282 URL <https://www.oiles.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯田 昌弥

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 企画管理本部長 (氏名) 宮崎 聡 TEL 0466-44-4901

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	11,230	26.2	107		19		165	
2020年3月期第1四半期	15,214	2.4	1,287	7.1	1,349	4.9	827	9.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 485百万円 ( %) 2020年3月期第1四半期 803百万円 (162.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	5.30	
2020年3月期第1四半期	26.43	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	76,180	59,244	76.6	1,862.82
2020年3月期	79,887	60,642	74.5	1,901.14

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 58,320百万円 2020年3月期 59,520百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		25.00		25.00	50.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2021年3月期の配当につきましては、現時点では未定とし、業績予想の開示が可能となった段階で配当予想を速やかに公表いたします。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
通期	53,500	11.1	700	85.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益については、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、現時点では合理的に算定することが困難なため、未定とします。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示します。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	34,300,505 株	2020年3月期	34,300,505 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	2,992,874 株	2020年3月期	2,992,709 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	31,307,722 株	2020年3月期1Q	31,307,328 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	9
(1) 受注及び販売の状況	9
(2) 地域ごとの売上高	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的な感染拡大による経済活動の制限を受け、特に製造業においては輸出が著しく減少するなど大幅な景気悪化を余儀なくされました。

このような環境にあつて当企業グループは、営業活動においては新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づく緊急事態宣言などにより大きな制約を受ける中、テレワークなど新しいワークスタイルも取り入れながら次の柱となる製品の積極的な展開を推進してまいりましたが、世界規模の急激な景気減速は当企業グループの事業にも影響を与えております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は11,230百万円(前年同期比26.2%減)、営業損失は107百万円(前年同期は1,287百万円の営業利益)、経常損失は19百万円(前年同期は1,349百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は165百万円(前年同期は827百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①軸受機器

新型コロナウイルスの感染拡大により、国内市場、海外市場ともに大幅な需要減少の影響を受け、一般産業機械向け製品、自動車向け製品ともに売上は前年同期を下回り、セグメント損失となりました。

この結果、軸受機器の売上高は7,215百万円(前年同期比31.5%減)、セグメント損失は440百万円(前年同期は764百万円のセグメント利益)となりました。

#### ②構造機器

建物向け製品、橋梁向け製品ともに顧客の工期の遅れ等により出荷が第2四半期以降へずれ込みはしましたが、例年並みの売上高と利益を確保いたしました。

この結果、構造機器の売上高は2,356百万円(前年同期比24.9%減)、セグメント利益は298百万円(前年同期比45.7%減)となりました。

#### ③建築機器

ウィンドウ オペレーターは新築物件の順調な完工と、感染症対策にともなう換気需要の高まりからリニューアルやメンテナンス物件が好調に推移し、売上、利益ともに前年同期を上回りました。住宅向け製品においては、新型コロナウイルスによる消費の落ち込みが影響し、売上は前年同期を下回りました。

この結果、建築機器の売上高は1,363百万円(前年同期比13.1%増)、セグメント利益は32百万円(前年同期はセグメント損失27百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比べ、総資産は3,706百万円減少し、純資産が1,398百万円減少した結果、自己資本比率は前連結会計年度末より2.1ポイント増加し、76.6%となりました。

資産の増減の主なものは、流動資産では現金及び預金の1,019百万円の減少、受取手形及び売掛金の2,468百万円の減少、有価証券の999百万円の減少、商品及び製品の405百万円の増加、固定資産では有形固定資産の270百万円の減少、投資その他の資産の389百万円の増加であります。

負債の増減の主なものは、流動負債では支払手形及び買掛金の911百万円の減少、未払法人税等の802百万円の減少であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当企業グループを取り巻く環境は大きく変化しております。新型コロナウイルスの影響の長期化により、個人消費や各産業における需要の回復、サプライチェーンの安定化には時間を要するものと思われれます。主力である軸受機器事業においては、一般産業機械向け製品、自動車向け製品ともに上期に需要減少の底に達し、下期後半に前年並の売上に回復すると予想しており、この前提のもと2021年3月期の当企業グループ全体の売上高は53,500百万円、営業利益は700百万円を予想しております。

なお、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が当企業グループへ与える影響には様々な不確定要素が含まれることから、現時点では公表を見送らせていただき、今後、合理的な算定が可能となった時点ですみやかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,679	20,660
受取手形及び売掛金	18,207	15,739
有価証券	999	—
商品及び製品	3,800	4,206
仕掛品	3,283	3,324
原材料及び貯蔵品	2,723	2,963
その他	838	829
貸倒引当金	△45	△45
流動資産合計	51,486	47,677
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,909	9,714
機械及び装置(純額)	5,344	5,166
土地	2,915	2,901
その他(純額)	2,649	2,766
有形固定資産合計	20,819	20,548
無形固定資産		
	388	371
投資その他の資産		
投資有価証券	5,095	5,551
退職給付に係る資産	126	121
その他	1,986	1,924
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	7,192	7,582
固定資産合計	28,400	28,503
資産合計	79,887	76,180

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,839	4,928
1年内返済予定の長期借入金	545	1,090
未払法人税等	858	56
賞与引当金	1,074	488
役員賞与引当金	109	26
株主優待引当金	130	126
その他	3,520	3,606
流動負債合計	12,077	10,322
固定負債		
長期借入金	5,455	4,910
役員退職慰労引当金	59	52
役員株式給付引当金	76	83
退職給付に係る負債	778	745
その他	797	822
固定負債合計	7,167	6,613
負債合計	19,245	16,936
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,585	8,585
資本剰余金	9,728	9,728
利益剰余金	45,758	44,806
自己株式	△5,411	△5,411
株主資本合計	58,659	57,707
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	987	1,358
為替換算調整勘定	248	△387
退職給付に係る調整累計額	△374	△357
その他の包括利益累計額合計	860	612
非支配株主持分	1,121	923
純資産合計	60,642	59,244
負債純資産合計	79,887	76,180

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	15,214	11,230
売上原価	10,075	7,835
売上総利益	5,138	3,395
販売費及び一般管理費	3,851	3,502
営業利益又は営業損失(△)	1,287	△107
営業外収益		
受取利息	19	25
受取配当金	47	47
為替差益	—	2
デリバティブ評価益	29	—
助成金収入	—	30
その他	58	28
営業外収益合計	154	133
営業外費用		
支払利息	4	5
為替差損	75	—
デリバティブ評価損	—	32
その他	12	7
営業外費用合計	93	45
経常利益又は経常損失(△)	1,349	△19
特別利益		
投資有価証券売却益	1	7
特別利益合計	1	7
特別損失		
固定資産処分損	3	3
投資有価証券評価損	0	75
特別損失合計	3	78
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,347	△89
法人税等	481	60
四半期純利益又は四半期純損失(△)	865	△149
非支配株主に帰属する四半期純利益	38	16
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	827	△165

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	865	△149
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△190	370
為替換算調整勘定	119	△723
退職給付に係る調整額	8	16
その他の包括利益合計	△62	△335
四半期包括利益	803	△485
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	742	△414
非支配株主に係る四半期包括利益	60	△71



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(取締役及び執行役員に対する株式給付信託 (BBT) の導入)

当社は、2018年6月28日開催の第67回定時株主総会決議に基づき、当社の取締役(社外取締役を除きます。)及び執行役員(以下、「取締役等」といいます。)に対する業績連動型株式報酬制度「株式給付信託 (BBT)」(以下、「本制度」といいます。)を導入しております。

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託(以下、「本信託」といいます。)を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規程に従って、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭(以下、「当社株式等」といいます。)が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度です。なお、当社取締役等が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として当社取締役等の退任時となります。

連結貸借対照表に計上した資産管理サービス信託銀行株式会社が保有する当社株式は、前連結会計年度末271百万円(117千株)、当第1四半期連結会計期間末271百万円(117千株)であります。なお、資産管理サービス信託銀行株式会社は、2020年7月27日付で株式会社日本カストディ銀行に商号を変更しております。

(新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当企業グループは、新型コロナウイルス感染症の影響について、今後の広がり方や収束時期等に関して不確実性が高い事象であると考えております。当第1四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表作成にあたって、会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定の設定としては、新型コロナウイルス感染症の影響が2021年3月期の一定期間継続するものとして検討しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	軸受機器	構造機器	建築機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	10,536	3,139	1,201	14,877	336	15,214	-	15,214
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	-	4	5	12	18	△18	-
計	10,538	3,139	1,205	14,882	349	15,232	△18	15,214
セグメント利益又は損 失(△)	764	549	△27	1,286	△0	1,285	1	1,287

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、伝導機器事業等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	軸受機器	構造機器	建築機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,214	2,356	1,363	10,934	296	11,230	-	11,230
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	-	0	1	7	8	△8	-
計	7,215	2,356	1,363	10,935	303	11,239	△8	11,230
セグメント利益又は損 失(△)	△440	298	32	△109	0	△109	2	△107

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、伝導機器事業等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
軸受機器	2,559	21.3	6,653	60.7	7,214	64.3	1,997	17.0
構造機器	8,304	69.1	2,630	24.0	2,356	21.0	8,579	73.1
建築機器	882	7.4	1,370	12.5	1,363	12.1	890	7.6
報告セグメント計	11,746	97.8	10,654	97.2	10,934	97.4	11,467	97.7
その他	258	2.2	306	2.8	296	2.6	269	2.3
合計	12,005	100.0	10,961	100.0	11,230	100.0	11,736	100.0

前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
軸受機器	2,978	23.6	10,496	68.3	10,536	69.3	2,938	23.0
構造機器	8,392	66.6	3,147	20.5	3,139	20.6	8,401	65.9
建築機器	895	7.1	1,353	8.8	1,201	7.9	1,047	8.2
報告セグメント計	12,266	97.3	14,998	97.6	14,877	97.8	12,387	97.1
その他	335	2.7	365	2.4	336	2.2	363	2.9
合計	12,601	100.0	15,363	100.0	15,214	100.0	12,751	100.0

前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
軸受機器	2,978	23.6	41,119	69.0	41,538	69.0	2,559	21.3
構造機器	8,392	66.6	11,264	18.9	11,352	18.9	8,304	69.1
建築機器	895	7.1	5,887	9.9	5,899	9.8	882	7.4
報告セグメント計	12,266	97.3	58,271	97.8	58,790	97.7	11,746	97.8
その他	335	2.7	1,297	2.2	1,374	2.3	258	2.2
合計	12,601	100.0	59,568	100.0	60,165	100.0	12,005	100.0

(2) 地域ごとの売上高

前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

(単位:百万円)

日本	北米	欧州	アジア	その他	合計
10,019	1,100	783	2,939	370	15,214

- (注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。  
2. アジアのうち、中国向け売上高は1,550百万円です。

当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

(単位:百万円)

日本	北米	欧州	アジア	その他	合計
7,522	823	801	1,715	366	11,230

- (注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。  
2. アジアのうち、中国向け売上高は922百万円です。